



令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立中央北生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 中央地域課
施設住所	尼崎市東難波町2-14-1	竣工	H31.2(築築6年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	施設管理業務①使用の許可、取消し等施設の使用に関すること②使用料の徴収、減免及び還付③施設及び供用備品の維持管理④施設及び備品にかかる1件50万円未満の補修工事及び修繕⑤利用状況等統計、その他		
指定管理者名	尼崎市文化振興財団・シルバー人材センター 共同事業体あまがきコミュニティパートナーズ	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）</b>											
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）											
プラザ利用者の増につなげるため、快適で安心・安全で利用できる施設管理とサービスの向上を図っていく。											
<b>実施結果</b>											
利用者アンケートにおける、施設の清掃状態、掲示物の見やすさ、貸出品などの物品状態、職員の対応について、いずれも99%を超える高い評価を受けており、(指標:①)利用者が快適で安心・安全に利用できるよう適切に施設管理及び市民サービスが図られており、施設利用率が目標値を上回った。(指標:②)											
<b>(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況</b>											
<b>指標①：利用者アンケートによる利用満足度「非常に良い・良い」の割合（単位：％）</b>											
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標	-	-	-	90%	91%	90%	91%	92%	93%	94%	
実績	-	-	-	94.93%	97.07%	99.27%					
達成度	-	-	-	-	-	110%					
評価	-	-	-	-	-	◎					
<b>指標②：施設利用率（単位：％）</b>											
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標	-	-	-	45%	50%	50%	51%	52%	53%	54%	
実績	42.14%	38.04%	42.24%	52.88%	52.53%	51.24%					
達成度	-	-	-	118%	105%	102%					
評価	-	-	-	◎	○	○					

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）  
利用に関して使用時間、終了時間の徹底を行い、終了後受付スタッフが清掃、利用状況の確認を行い、万が一不具合があれば直ちに対応し、情報の共有に努める。市民のニーズなどを的確かつ迅速に対応するよう努める。

**実施結果及び評価**  
指定管理期間初年度であったため、貸室やコミュニティルームの利用ルールを改めて利用者に丁寧に説明し理解を求めた。また、利用後においては、窓口スタッフによる清掃と机等の物品の状態の確認を行うなど適切な人員配置が行われ、良好な施設管理に努めている。 ○

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）  
利用者が安心、安全に利用出来るようにメンテナンス内容を十分把握し内容の精査と管理経費の削減に努める。また、光熱水費についてもスタッフが積極的に節電、節水などを行う。

**実施結果及び評価**  
購入する物品は、環境負荷の少ない商品を購入している。また、尼崎市「エコオフィスづくり指針」の各取組項目において、使用していない場所の消灯の徹底など72%の内容を実施しており環境への配慮と効率的な施設管理がされていた。 ○

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとは言いえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	38,154,800	38,154,800	0	人件費	14,388,000	16,153,894	-1,765,894
修繕費	220,000	220,000	0	事業費	0	158,844	-158,844
修繕費の戻入		-4,400	-4,400	施設維持管理運営費	15,804,000	19,348,300	-3,544,300
				その他	8,182,800	2,438,251	5,744,549
収入計	38,374,800	38,370,400	-4,400	支出計	38,374,800	38,099,289	275,511

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか ②プラザの効用を最大限に発揮されるものであるか ③プラザの管理に係る経費の削減が図られるものであるか ④プラザの管理を安定して行う能力を有しているか
指定管理者自身が設定した目標	利用者の顧客満足度を最優先とし、快適で安心、安全な環境など質の高いサービスの提供、省エネや再生可能な資源の活用、節電、節水などエコへの取り組みなど環境に配慮した管理運営を行う。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	利用者に対し、快適で安心・安全な環境など質の高いサービスの提供、環境に配慮した施設管理					
目標指標	利用者アンケートにおける利用満足度「非常に良い・良い」の割合(%)					
指定期間	R6	R7	R8	R9	R10	達成状況の評価
目標値	90.00	91.00	92.00	93.00	94.00	大幅に目標値を上回ることができた
実績値	99.27					

有効性	<b>法令遵守</b>		
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか		適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか		適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか		適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか		適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか		適正
	<b>施設の経営状況</b>		
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか		適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か		適正
	<b>危機管理—事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>		
災害時の対応について、市との協議、共有が図られているか		適正	
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか		適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか		適正	
<b>履行状況—提案時及び年度当初の計画等とおりに業務を行ったか</b>			
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか		適正	
選定時の提案内容が実施されているか		適正	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか		適正	

**関係性の構築**  
月例報告時に意見交換を行うほか、情報共有・相談・連絡・相談等を随時行っており、信頼関係が深まった。

**協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）**  
各種チラシを配架しているパンフレットスタンドを来館者におかりやすいようにジャンル別に分けて配架するよう改善を図った。  
また、舞台・照明の専門的知識を有するスタッフの協力を得て、地域課主催の講座・イベントにおいて演出効果を高める取り組みを行ったほか、来館者が多いイベントを開催した際にも適切に施設管理が行われていた。

**指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）**  
プラザの設置目的である市民が生涯にわたって、教養の向上等を図る事が出来るように、単なる貸室管理だけでなく、ホール利用者に対しては専門的なサポートを提供し、また、身体が不自由でも一生懸命頑張っている出演者を応援するハートフルコンサートや舞台技術者講習など特色のある自主事業も展開している。  
安全、安心、快適な施設維持管理のためにも、利用者からの意見と地域課との連携が不可欠であるため、日々のコミュニケーションを密に取ることが重要だと考えている。

**市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）**  
日々の定期清掃に加え、貸室利用後及び施設周辺の清掃も丁寧に行うなど利用者が快適に利用できる環境に取り組み管理業務が良好に遂行され、利用者アンケートにおいても高い評価を得ているため、引き続き質の高いサービスの提供に努めていきたい。また、当プラザのホール(大・小)についてはプロ仕様の設備を有していることから、利用者からの使用上の要望に適切に対応できるようスタッフの知識向上に努めていきたいほか、プラザグループとの窓口での接点を活かし、更なる関係構築を築いていきたい。

**双方の総括を踏まえた協働の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）**  
利用者ニーズの把握・分析を行い、魅力あるイベントなどの実施や市と指定管理者が情報共有・相談・連絡等を密にしておくことで、「施設のありたい姿」の実現に向けて、更なる市民サービスの向上を目指し、魅力あるプラザとしていく。また、災害発生時においては迅速に対応できるよう定期的な消防訓練をはじめ、市と指定管理者の役割分担を明確にし、施設利用者の安全を第一に行動できるよう連携していく。

パートナーシップ

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立小田南生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 小田地域課
施設住所	尼崎市長洲中通1-6-10	竣工	R2.4(築満4年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	施設管理業務 ①使用の許可、取り消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品に係る1件50万未満の修繕工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組(指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施)

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)  
 夜間の利用率向上と音楽室の利用拡大及び市民ニーズを反映した事業の実施  
**実施結果**  
 夜間利用の促進のため、今年度から新たに「ピラティス講座」を企画したところ、大きな反響があり、9月から2回のレギュラー講座として開催することとなった。今後は今期の提案項目である企業等への広報・営業活動や、音響機材が充実し当該施設の魅力でもある音楽室の利用拡大に向け、利用者同士が出演する発表会を開催するなど、各種事業に取り組んでいく必要がある。(指標②)

(参考)有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：アンケート評価による利用者満足度(単位：%)												
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
目標	-	-	-	-	-	-	80%	80%	90%	90%	90%	
実績	-	-	-	-	79%	75%	79%	90%	83%			
達成度	-	-	-	-	-	-	94%	112%	93%			
評価	-	-	-	-	-	-	○	◎	○			
指標②：施設の夜間利用率(単位：%)												
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
目標	-	-	-	-	-	-	-	-	40%	40%	90%	
実績	-	-	-	-	29%	29%	32%	32%	36%			
達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	90%			
評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○			

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を(概ね)達成した、△目標未達(事情あり)、×目標未達(事情なし)

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)  
 半年に1回、接遇・マナー・個人情報取り扱いに関する研修を実施する。  
**実施結果及び評価**  
 アンケートを見ても窓口対応に関する満足度は高く、利用者にとって気持ちよく利用しやすい環境が整えられている。 ○  
 市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)  
 こまめな節電やコピー用紙の裏面再利用等の環境に配慮した取組とポスター掲示等による啓発を行う。  
**実施結果及び評価**  
 コピー用紙の裏面利用の徹底と、不要な照明の消灯やエアコンの温度設定に注意を促すなど、環境に配慮した運営を行っている。 ○  
 ◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているもまではいえない、×環境への配慮が不足している

(参考)経費の状況(単位：円)

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	28,785,000	28,785,000	0	人件費	11,960,000	11,369,301	590,699
				施設維持管理運営費	10,452,000	11,279,120	-827,120
				事務費	900,000	741,532	158,468
				その他	5,473,000	5,793,194	-320,194
収入計	28,785,000	28,785,000	0	支出計	28,785,000	29,183,147	-398,147

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項(選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由)

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか ②施設の効用を最大限に発揮させるものであるか ③施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行い能力を有しているものであるか
指定管理者自身が設定した目標	市民どうしの「つながり」の活動支援や貸室利用率向上に取り組む。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	プラザの設置目的を踏まえた利用促進や利用者とのつながりを活かした学びと活動の循環の創出						
目標指標	指標	施設の利用者数(単位:人)					
	指定期間	R4	R5	R6	R7	R8	達成状況の評価
	目標値	70,000	80,000	93,500	93,500	93,500	目標を達成した。
	実績値	76,801	92,418	94,455			

法令遵守	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理一事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
履行状況一提案時及び年度当初の計画等とおりに業務を行ったか		
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正	
選定時の提案内容が実施されているか	適正	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	
関係性の構築		
館を運営する上で疑義事項などが生じた際には随時、報告・連絡・相談を行い、施設に急な修繕等が発生した場合も互いに迅速に対応することで、良い信頼関係が構築できている。		
協働の状況(グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況)		
館全体として地域住民に気軽に足を運んでもらえるような雰囲気作りを行っており、地域課との共催事業も多く、青少年の居場所である「ODA YOUTH SPACE」については、利用する青少年とのつながりを構築するため、より受付から近い場所に変更を行うなど、より施設の管理運営に向けて、日々業務に取り組んでいる。		
指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項(総括)		
夜間の利用率向上を目指し、今年度から新たに「ピラティス講座」を開始した。夜間ということもあり、当初対象に考えていた高齢者の参加数は少ないが、仕事帰りの女性が参加しやすい時間帯ということもあり、新たな出会いの創出に繋がっていると考える。一方、音楽室の利用拡大に向けた取組は遅れており、阪神間の大学にコンタクトをとっているが、現時点では実現できていない。地域内の学校関係・企業・団体への営業活動が不足しているため、「プラザはこういいうちもできる」「新たにこういいうイベントを行う」等、アピールポイントを整理して行動していく。		
市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項(総括)		
他のプラザと比べアクセスが非常に良いことから、多数の市民に利用されているが、アンケートを見ても利用者の満足度は高く、良好な管理運営状況であると言える。今後実施していく必要のある企業等への広報・営業活動については、地域課としても今まで関わっていない市民との新たな出会いに繋がるきっかけにもなることから、お互いに協力して、取り組んでいきたい。		
双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性(単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載)		
利用者数について、毎年度目標人数を上回っており、良好な維持管理の成果が表れていると評価出来る。また自主事業についても、月1回のスタッフミーティングで意見を出し合い、それぞれの趣味なども活かした魅力的な講座を企画することで、実施回数・バリエーションともに豊富であり、利用者からも好評である。今後はJR尼崎駅の近くに位置し、利便性が高い点や音楽室の機材が充実している点等の施設の魅力を生かし、市民や近隣企業等に向けてアピールを行うほか、新たに施設に設置されたLEDデジタルサイネージなどを活用しながら、市外からの利用者の確保にも取り組んでいく。		

有効性

効率性

パートナーシップ

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立小田北生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 小田地域課
施設住所	尼崎市潮江1-11-1	竣工	H10.3月(築満27年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	施設管理業務 ①使用の許可、取り消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品に係る1件50万未満の修繕工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組(指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施)

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)

自主事業による利用者の拡大と来館者及び登録グループの更なる関係性の構築

実施結果

小田北生涯学習プラザふれあいまつりについて、来年度からは自主事業として、地域課・市民企画委員・登録グループと協力しながら主体的に企画・運営することに向けて、参加した登録グループや来場者とのつながりづくりに取り組んだ。また昨年度は登録グループを講師として招くなどの工夫により、他の自主事業についても意欲的に実施しており、こちらについても今後も継続して開催することを期待したい。(指標②)

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①： アンケート評価による利用者満足度(単位：%)												
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
目標	-	-	-	-	-	-	80%	80%	80%	80%	80%	
実績	-	-	-	43%	57%	61%	53%	61%	65%			
達成度	-	-	-	-	-	-	66%	76%	81%			
評価	-	-	-	-	-	-	△	△	△			
指標②： 自主事業の開催回数(単位：回)												
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
目標	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	8	
実績	-	-	-	3	3	3	3	8	3			
達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	38%			
評価	-	-	-	-	-	-	-	-	×			

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を(概ね)達成した、△目標未達(事情あり)、×目標未達(事情なし)

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)

半年に1回、接遇・マナー・個人情報取り扱いに関する研修を実施する。

実施結果及び評価

今年度、窓口対応で2回ほど利用者からクレームもあったが、接遇研修の実施やスタッフ間での申し送りや情報共有の徹底などの効果が徐々に表れており、アンケートによる利用者満足度は着々と上昇している。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)

こまめな節電やコピー用紙の裏面再利用等の環境に配慮した取組とポスター掲示等による啓発を行う。

実施結果及び評価

コピー用紙の裏面利用の徹底と、不要な照明の消灯やエアコンの温度設定に注意を促すなど、環境に配慮した運営を行っている。

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況(単位：円)

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	26,289,000	26,173,110	-115,890	人件費	11,500,000	7,710,548	3,789,452
				0 施設維持管理運営費	8,731,455	12,042,956	-3,311,501
				0 事務費	1,160,000	670,730	489,270
				0 その他	4,897,545	5,183,196	-285,651
収入計	26,289,000	26,173,110	-115,890	支出計	26,289,000	25,607,430	681,570

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項(選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由)

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか ②施設の効用を最大限に発揮させるものであるか ③施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか
指定管理者自身が設定した目標	市民どうしの「つながり」の活動支援や貸室利用率向上に取り組む。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	プラザの設置目的を踏まえた利用促進や利用者とのつながりを活かした学びと活動の循環の創出						
目標指標	指標	施設の利用者数(単位：人)					
	指定期間	R4	R5	R6	R7	R8	達成状況の評価
	目標値	67,000	67,000	72,000	72,000	72,000	目標には至らなかった。
	実績値	42,177	47,894	44,902			

法令遵守

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

施設の経営状況

収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
指定管理者自身の経営状況は健全か	適正

危機管理一事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか

災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正

履行状況一提案時及び年度当初の計画等のとおり業務を行ったか

年度事業計画書における計画どおり業務が遂行されたか	適正
選定時の提案内容が実施されているか	適正
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

館を運営する上で疑義事項などが生じた際には随時、報告・連絡・相談を行い、施設に急な修繕等が発生した場合も互いに迅速に対応することで、良い信頼関係が構築できている。

協働の状況(グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況)

築30年弱の施設であることから年々修繕が必要な箇所が増えており、年間の維持管理に関する予算も限りがある中、今年度は新たに施設の入り口及びロビーに向け、既存の防犯カメラよりも比較的安価な市販の防犯カメラの設置を行うなど、お互いに費用を少しでも削減できる方法を模索しながら、より良い施設の管理運営に向け、業務に取り組んでいる。

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項(総括)

自主事業の開催が課題である。全プラザの中で随一の図書利用者を誇るため、他プラザとの比較で図書業務対応の時間が長くなるという事実はあるが、図書利用者数を味方にピリオバトルの一手手前である「推し本バトル」(用紙を渡し、推し本に対する熱き思いを書き添えていただき館内に掲示する。)を開催すれば多くの方に参加いただけると考えている。その他「読み聞かせ」等、中央図書館とも連携しながら、図書に関連した自主事業を開催していきたい。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項(総括)

図書業務について、他のプラザと比べ利用者数も多く、業務への負担が大きい中、本の扱いや貸借時の対応等について、中央図書館とも積極的に意見交換を行い、市民目線で業務の改善に取り組んでいる。窓口対応については、今年度中に2回ほど市民からのクレームが寄せられたが、本部社員とも連絡・調整の上、真摯に問題解決に向けて取り組んでおり、今後の再発の防止を期待したい。

双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性(単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載)

今期の提案項目である図書利用者へのアプローチ策として、本の貸借受付時の待ち時間を利用して、図書コーナーなどに関する簡単なアンケートに記入いただくことで、利用者のニーズや当施設に対する想い、利用に関する要望なども柔軟にくみ取りながら、今まで関わることのなかった利用者との関係性を構築し、新たな出会いの創出に取り組んでいく。また登録グループや市民企画委員とも協力のうえ、各種自主事業を開催し、プラザにおけるグループ活動の活性化及び各団体とのつながりの強化を行うことで、より魅力的なプラザを目指していく。

有効性

効率性

パートナーシップ

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立大庄南生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 大庄地域課
施設住所	尼崎市大庄西町3丁目6-14	竣工	S12(築87年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	大庄南生涯学習プラザの管理業務(①使用の許可、取消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品にかかる1件55万円未満の補修工事及び修繕、⑤利用状況等統計、⑥図書の出貸・返却等の運営に関する業務、その他)		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）</b>																																																													
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>																																																													
自主事業の実施を行い、利用率の向上を図ることや適切な窓口対応等、市民サービスの向上を図り、利用者満足度の向上につなげる。																																																													
<b>実施結果</b>																																																													
指標①のとおり、利用率は16.7%（年度累計）となっており、目標値は未達ではあるが、令和4・5年の実績値を上回る利用率である。また、指標②のとおり利用者満足度に関しても92%であり、目標の82%を大きく上回り、市民サービスの向上が確認できた。																																																													
<b>（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況</b>																																																													
有効性	<b>指標①：大庄南生涯学習プラザ利用率（単位：％）</b> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>26.1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>11.3%</td> <td>13.9%</td> <td>16.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>64%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>△</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	26.1%			実績	-	-	-	-	-	-	11.3%	13.9%	16.7%			達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	64%			評価	-	-	-	-	-	-	-	-	△		
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																	
	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	26.1%																																																			
	実績	-	-	-	-	-	-	11.3%	13.9%	16.7%																																																			
	達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	64%																																																			
	評価	-	-	-	-	-	-	-	-	△																																																			
	<b>指標②：プラザ利用等に係る利用者満足度（％）</b> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>67%</td> <td>78%</td> <td>82%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>77%</td> <td>82%</td> <td>92%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>115%</td> <td>105%</td> <td>112%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	67%	78%	82%			実績	-	-	-	-	-	-	77%	82%	92%			達成度	-	-	-	-	-	-	115%	105%	112%			評価	-	-	-	-	-	-	◎	◎	◎		
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																	
	目標	-	-	-	-	-	-	67%	78%	82%																																																			
	実績	-	-	-	-	-	-	77%	82%	92%																																																			
達成度	-	-	-	-	-	-	115%	105%	112%																																																				
評価	-	-	-	-	-	-	◎	◎	◎																																																				
◎目標を大きく上回った/上履確に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）																																																													

<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b>	
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>	
適切な人員配置を行うことや利用者満足度につながる窓口対応や定期的な施設内清掃により、市民サービスを向上させる。	
<b>実施結果及び評価</b>	
原則2名のスタッフが常勤しており、館長が会議等で不在時はスタッフを1名増員する等、常時利用者の対応が出来る体制づくりを引き続き行っている。また来館者のアンケートでは職員の対応に関しての項目では「とても良い」と「良い」と回答した割合が97%、施設清掃に関しての項目では「とても良い」と「良い」と回答した割合が99%と利用者満足度が高く、市民サービスの維持・向上に繋がっている。	
市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）	
<b>②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b>	
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>	
物品を購入する際には、環境負荷の少ない商品を購入すること（グリーン購入）を検討する。また、用紙の裏面利用や、不要な電気の消灯等に努めていく。	

<b>実施結果及び評価</b>	
用紙の裏面利用や、不要な電気の消灯を徹底している。また、修繕時見積が高額である場合は別の方法を検討する等、経費削減のみならず、施設管理の観点からも最善の方法を模索した。	
◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているもまだはいえない、×環境への配慮が不足している	
<b>（参考）経費の状況（単位：円）</b>	

収入			支出		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
指定管理料	20,236,364	20,236,364	人件費	10,663,000	10,288,221
その他(修繕)	500,000	772,000	管理運営費	7,433,000	7,688,866
消費税	2,073,636	2,100,836	事務費	902,000	430,481
			一般管理費	1,738,364	2,521,003
			消費税	2,073,636	2,092,857
収入計	22,810,000	23,109,200	支出計	22,810,000	23,021,428

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	「市民の平等な利用が確保されるものであるか」「プラザの効用を最大限に発揮させるものであるか」「プラザの管理に係る経費の削減が図られるものであるか」「プラザの管理を安定して行う能力を有しているものであるか」
指定管理者自身が設定した目標	施設設置目的の達成に取り組み、市民にとって必要とされる地域資源として「地域コミュニティ形成の場」「生涯学習」の役割を果たせる施設を目指す。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	市の施設として親しみを感ずる、誰もが気軽に来館し集える場にする。					
目標指標	指標	来館者数(単位:人)				
指定期間	R2	R3	R4	R5	R6	達成状況の評価
目標値	17,000	-	10,000	36,491	34,620	前年度から増加したものの、目標は未達であった。
実績値	8,890	-	25,144	24,099	27,826	

法令遵守	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	<b>施設の経営状況</b>	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	<b>危機管理—事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>	
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
<b>履行状況—提案時及び年度当初の計画等のとおり業務を行ったか</b>		
年度事業計画書における計画どおり業務が遂行されたか	適正	
選定時の提案内容が実施されているか	適正	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	
<b>関係性の構築</b>		
互いの事業への協力や、日頃から報告・連絡・相談を密にすることで、信頼関係が深まった。		
<b>協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）</b>		
自主事業について、日頃から密にやり取りを行った。また「大庄生涯学習プラザまつり」については指定管理者が登録グループや地域住民と良好な関係性を築けている利点を活かし、今年度は実行委員会の調整・各部会の打ち合わせの段階から地域課と協働し、事業を進めた。		
<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）</b>		
利用率向上と自主事業の開催数増加が当面の課題である。本年度は新たな取組として、中央図書館との共催で「推し本バトル」を子供の部・成人の部に分けて実施したが、今後は参加者の増加や定期的な開催を視野に入れて取り組んでいきたい。プラザの大部分を活用した「肝だめし」等、独自性のある自主事業の開催を引き続き目指して行く。	◎	
プラザの維持管理に関しては、引き続き地域課と情報を共有しながら修繕工事を円滑に進められるよう、協力していきたい。		
<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）</b>		
大庄南生涯学習プラザの漏水等の突発的なトラブルにも適切に対応している。また、市の地下漏水対策工事やピロティ補修改修工事の際は、プラザ利用者の安全面等を考慮し、適宜、張り紙を掲示する等の協力を行い、利用者の安全な利用や工事の円滑な進捗に寄与していた。		
利用率は目標には達していないものの、利用者数は昨年度より増加傾向にあり、新規利用者を増加を目指した取組みも行われている。今後も、利用率の向上と施設の適切な維持管理を意識して業務に取り組んでほしい。		
<b>双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）</b>		
築87年が経過した老朽化した建物であることから、来年度以降も適切な維持管理が必要である。市と指定管理者が情報を共有し、利用者の安全面に配慮しつつ、設計・工事・修繕を行っている。		
利用率の目標達成に向けては、自主事業の開催などを通じて、親しみやすく、誰もが気軽に来館し、集える施設を目指していく。		

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立大庄北生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 大庄地域課
施設住所	尼崎市大島3丁目9番25号	竣工	H31.4(築5年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の確保		
主な事業内容	大庄北生涯学習プラザの管理業務(①使用の許可、取消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品にかかる1件55万円未満の補修工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他)		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）</b>																																																													
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>																																																													
自主事業の実施を行い、利用率の向上を図ることや適切な窓口対応等、市民サービスの向上、利用者満足度の向上につなげる。																																																													
<b>実施結果</b>																																																													
多様な自主事業を実施しており、親しみを感じる施設を目指すうえで一定の成果が出ている。指標①のとおり、利用率は35.3%(年度累計)となっており、目標値の38.5%に近い実績で推移している。指標②のとおり利用者満足度に関しても96%であり、目標の96%を達成することができた。																																																													
<b>(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況</b>																																																													
有効性	<b>指標①：大庄北生涯学習プラザ利用率（％）</b>																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>38.5%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>35.3%</td> <td>35.3%</td> <td>35.3%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>91.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	38.5%			実績	-	-	-	-	-	-	35.3%	35.3%	35.3%			達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	91.7%			評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○		
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																	
	目標	-	-	-	-	-	-	-	-	38.5%																																																			
	実績	-	-	-	-	-	-	35.3%	35.3%	35.3%																																																			
	達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	91.7%																																																			
	評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○																																																			
	<b>指標②：プラザ利用等に係る利用者満足度（単位：％）</b>																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>86%</td> <td>89%</td> <td>96%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>88%</td> <td>96%</td> <td>96%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>103%</td> <td>108%</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	86%	89%	96%			実績	-	-	-	-	-	-	88%	96%	96%			達成度	-	-	-	-	-	-	103%	108%	100%			評価	-	-	-	-	-	-	○	◎	◎		
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																	
目標	-	-	-	-	-	-	86%	89%	96%																																																				
実績	-	-	-	-	-	-	88%	96%	96%																																																				
達成度	-	-	-	-	-	-	103%	108%	100%																																																				
評価	-	-	-	-	-	-	○	◎	◎																																																				
◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）																																																													

<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b>	
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>	
適切な人員配置を行うことや利用者満足度につながる窓口対応や定期的な施設内清掃により、市民サービスを向上させる。	
<b>実施結果及び評価</b>	
原則2名のスタッフが常勤しており、館長が会議等で不在時はスタッフを1名増員する等、常時利用者の対応が出来る体制づくりを引き続き行っている。また来館者のアンケートでは職員の応対・施設清掃に関しての項目では「とても良い」と「良い」と回答した割合がともに99%であり、市民サービスの維持・向上に繋がっている。	
市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）	

<b>②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b>	
<b>今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）</b>	
物品を購入する際には、環境負荷の少ない商品を購入すること(グリーン購入)を検討する。また、用紙の裏面利用や、不要な電気の消灯等に努めている。	
<b>実施結果及び評価</b>	
用紙の裏面利用や、不要な電気の消灯を徹底している。エアコンの温度設定に注意を促す等、環境に配慮した運営を行っている。	
◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているもまだはいえない、×環境への配慮が不足している	

<b>(参考) 経費の状況（単位：円）</b>							
収入							
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	23,930,000	23,930,000	0	人件費	11,098,000	11,275,722	-177,722
その他(修繕)	200,000	320,000	120,000	管理運営費	10,770,240	11,203,734	-433,494
消費税	2,413,000	2,425,000	12,000	事務費	888,000	529,173	358,827
				一般管理費	1,373,760	2,910,000	-1,536,240
				消費税	2,413,000	2,591,862	-178,862
収入計	26,543,000	26,675,000	132,000	支出計	26,543,000	28,510,491	-1,967,491

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会で主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	「市民の平等な利用が確保されるものであるか」「プラザの効用を最大限に発揮させるものであるか」「プラザの管理に係る経費の削減が図られるものであるか」「プラザの管理を安定して行う能力を有しているものであるか」
指定管理者自身が設定した目標	施設設置目的の達成に取り組み、市民にとって必要とされる地域資源として「地域コミュニティ形成の場」「生涯学習」の役割を果たせる施設を目指す。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	市の施設として親しみを感じる、誰もが気軽に来館し集える場にする。					
目標指標	来館者数(単位:人)					
指標	R2	R3	R4	R5	R6	達成状況の評価
指定期間						
目標値	31,000	28,500	45,000	46,047	46,516	目標を大きく上回った。
実績値	19,110	49,190	42,610	42,708	51,862	

適正性	<b>法令遵守</b>	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	<b>施設の経営状況</b>	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	<b>危機管理—事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>	
災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正	
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
<b>履行状況—提案時及び年度当初の計画等のとおり業務を行ったか</b>		
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正	
選定時の提案内容が実施されているか	適正	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	

パートナーシップ	<b>関係性の構築</b>	
	互いの事業への協力や、日頃から報告・連絡・相談を密にすることで、信頼関係が深まった。	

パートナーシップ	<b>協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）</b>	
	自主事業について、日頃から密にやり取りを行った。また「大庄生涯学習プラザまつり」については指定管理者が登録グループや地域住民と良好な関係を築けている利点を活かし、今年度は実行委員会の調整・各部会の打ち合わせの段階から地域課と協働し、事業を進めた。	

パートナーシップ	<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）</b>	
	地域課の協力を得ながら、武庫川女子大学の学生達と一緒に新たなスタイルの「こども食堂」を開催することで若い世代の考えを反映した「こども食堂」となった。同様に社会貢献活動の一環で地域の福祉施設の方々を対象に「そうめん流し」を新たに主催し、施設利用者から好評であったことから、こちらも継続開催できるように努めていく。その他、ビックルボール体験会など、「新たな出会いの創出」を念頭に置き、自主事業を企画していく。一方、地域団体や学校等への関係づくりはまだ進捗が乏しく、テーマを持って当たって行く。	

パートナーシップ	<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）</b>	
	事業については若年層にニーズの高いゲーム大会やこども食堂等を継続して行うとともに、「大庄生涯学習プラザまつり」の共催運営や登録グループや地域住民との関係性を活かしながら市と連携し、業務遂行していた。その他、令和7年度から指定管理者主催となる「大庄生涯学習プラザまつり」の開催に向け、登録グループへの説明や事業開催までのスケジュール設定等に加え、登録グループとの関係性の構築や地域資源等を活かした運営に努められた。	

パートナーシップ	<b>双方の総括を踏まえた協働の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）</b>	
	武庫川女子大学と共催している「こども食堂」やビックルボール体験会など、「新たな出会いの創出」を念頭に置き、利用者増の取組を進め、市民にとって必要とされる地域資源として「地域コミュニティ形成の場」「生涯学習」の役割を果たせる施設を目指していく。	

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立立花南生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 立花地域課
施設住所	尼崎市栗山町2丁目25-28	竣工	R4.1(築滿3年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供。		
主な事業内容	施設管理業務(1)使用の手配、取付、等価の使用に際する(2)使用料の徴収、減免及び控除、(3)取組及び使用料品の維持管理、(4)施設及び物品に係る100万円未満の修繕工事及び修繕、(5)非公式取組等、その他。		
指定管理者名	株式会社 ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性	<b>施設目標の達成に向けた取組(指定事業の効率的な実施、自主的な取組の実施)</b>																																																													
	今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 当該施設を利用者が安心して利用できる環境を整え、利用者数を増やす。																																																													
	<b>実施結果</b>																																																													
	利用者のグループ化、自主事業の実施及びフリースペース(季節に合わせた飾りつけ)の整備等利用者数を増やす事業展開を行っている。																																																													
	<b>有効性に関する指標の設定及びその状況</b>																																																													
	<b>指標①： 接遇(スタッフの対応が良い)(単位：%)</b>																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> <th>R11</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>71</td> <td>72</td> <td>73</td> <td>74</td> <td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>54</td> <td>-</td> <td>66</td> <td>68</td> <td>99</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>97%</td> <td>142%</td> <td>138%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	目標	-	-	-	70	70	71	72	73	74	75		実績	54	-	66	68	99							達成度	-	-	-	97%	142%	138%						評価	-	-	-	◎	◎	◎					
	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																		
	目標	-	-	-	70	70	71	72	73	74	75																																																			
	実績	54	-	66	68	99																																																								
達成度	-	-	-	97%	142%	138%																																																								
評価	-	-	-	◎	◎	◎																																																								
<b>指標②： 年間利用者数(単位：人)</b>																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> <th>R11</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>35,000</td> <td>35,000</td> <td>35,100</td> <td>35,150</td> <td>35,200</td> <td>35,250</td> <td>35,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>30,501</td> <td>12,982</td> <td>24,406</td> <td>41,123</td> <td>53,304</td> <td>56,282</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>117%</td> <td>152%</td> <td>160%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	目標	-	-	-	35,000	35,000	35,100	35,150	35,200	35,250	35,300		実績	30,501	12,982	24,406	41,123	53,304	56,282						達成度	-	-	-	117%	152%	160%						評価	-	-	-	◎	◎	◎						
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																			
目標	-	-	-	35,000	35,000	35,100	35,150	35,200	35,250	35,300																																																				
実績	30,501	12,982	24,406	41,123	53,304	56,282																																																								
達成度	-	-	-	117%	152%	160%																																																								
評価	-	-	-	◎	◎	◎																																																								
◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を(概ね)達成した、△目標未達(事情あり)、×目標未達(事情なし)																																																														
効率的性	<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b>																																																													
	今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 当該施設を利用者が安心して利用できる環境を整え、利用者数を増やす。																																																													
	<b>実施結果及び評価</b>																																																													
	突発修繕に対応するほか、施設修繕には見積合せを欠かさず費用の削減を行いながら、市民サービス向上を行っている。																																																													
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)																																																													
	<b>②効率的性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b>																																																													
	今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 物品を購入する際には、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に準拠し、適合する環境負荷の少ない商品を購入すること(グリーン購入)を検討する。また、不要な電気の消灯等に努めていく。																																																													
	<b>実施結果及び評価</b>																																																													
	積極的にグリーン購入を行うとともに、裏面再利用を徹底している。また、換気タイム(フリースペースの窓の開閉)、貸室の設定温度の調整、利用者がいない「日・時間帯」の電気の消灯、牛乳パックのリサイクル、紙資源再利用を行っている。																																																													
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとははいえない、×環境への配慮が不足している																																																													
効率的性	<b>(参考) 経費の状況(単位：円)</b>																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">収入</th> <th colspan="4">支出</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>差引</th> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>27,352,728</td> <td>27,352,728</td> <td>0</td> <td>人件費</td> <td>11,700,000</td> <td>11,020,921</td> <td>679,079</td> </tr> <tr> <td>#(修繕分)</td> <td>200,000</td> <td>161,800</td> <td>-38,200</td> <td>事務費</td> <td>860,000</td> <td>1,020,069</td> <td>-160,069</td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td>2,755,272</td> <td>2,751,452</td> <td>-3,820</td> <td>施設維持管理運営費</td> <td>13,650,000</td> <td>13,743,279</td> <td>-93,279</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>4,098,000</td> <td>6,210,344</td> <td>-2,112,344</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td>30,308,000</td> <td>30,265,980</td> <td>-42,020</td> <td>支出計</td> <td>30,308,000</td> <td>31,994,613</td> <td>-1,686,613</td> </tr> </tbody> </table>		収入				支出				項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引	指定管理料	27,352,728	27,352,728	0	人件費	11,700,000	11,020,921	679,079	#(修繕分)	200,000	161,800	-38,200	事務費	860,000	1,020,069	-160,069	消費税	2,755,272	2,751,452	-3,820	施設維持管理運営費	13,650,000	13,743,279	-93,279					その他	4,098,000	6,210,344	-2,112,344	収入計	30,308,000	30,265,980	-42,020	支出計	30,308,000	31,994,613	-1,686,613				
	収入				支出																																																									
	項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引																																																						
	指定管理料	27,352,728	27,352,728	0	人件費	11,700,000	11,020,921	679,079																																																						
	#(修繕分)	200,000	161,800	-38,200	事務費	860,000	1,020,069	-160,069																																																						
	消費税	2,755,272	2,751,452	-3,820	施設維持管理運営費	13,650,000	13,743,279	-93,279																																																						
					その他	4,098,000	6,210,344	-2,112,344																																																						
	収入計	30,308,000	30,265,980	-42,020	支出計	30,308,000	31,994,613	-1,686,613																																																						

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項(選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由)

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか②プラザの効用を最大限に発揮されるものであるか③プラザの管理に係る経費の縮減が図られるものであるか④プラザの管理を安定して行う能力を有しているかの4区分を重視した。
指定管理者自身が設定した目標	利用者の高い満足度が得られる管理運営を行う

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	生涯学習の拠点として地域住民に知られ利用される施設。					
目標指標	指標	夜間や利用者が少ない曜日把握し利用率を向上させる。(夜間の施設利用率)				達成状況の評価
指定期間	R6	R7	R8	R9	R10	
目標値	8.2%	8.4%	8.6%	8.8%	9.0%	
実績値	14.0%					目標は達成できている。

法令遵守	<b>法令遵守</b>	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	<b>施設の経営状況</b>	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	<b>危機管理一事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>	
災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正	
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
<b>履行状況一提案時及び年度当初の計画等のとおり業務を行ったか</b>		
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正	
選定時の提案内容が実施されているか	適正	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	
関係性の構築	<b>関係性の構築</b>	
	月1回の意見交換会を行うほか、適時の報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係が深まっている。	
	<b>協働の状況(グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況)</b>	
	自主事業の件数は多く、若い利用者を増やすべく、子育て世代が参加しやすい企画を立案している。また、プラザまつりへの参画・企画等、地域課・施設利用者とのパートナーシップを日々構築している。自主事業にあっては、職員のスキル(例:子供向け事業企画)を生かし取り組んでいる。	
	<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項(総括)</b>	
	職員のスキルを活かす事で自主事業の企画が立案でき、利用者層の拡大に成果がみられた。今後、より多くの若い利用者を増やす取り組みを実現する為に、地域課との会議の場を継続して設ける事でパートナーシップの構築に積極的に関わり、地域住民に求められる施設維持管理を図りたい。また、地域住民が求めるプラザの有り様についてご教示いただきたく、定期的な会議の場・意見交換の機会を今後も継続して設けて欲しい。	
	<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項(総括)</b>	
	年度目標は達成できており、利用者満足度も高く、管理業務は良好に遂行されている。施設目標の達成に向けて、自主事業を積極的に実施しグループ化に力を注ぎ、関係性を強化しながら市民サービスの向上に努めている。引き続き新規利用者の確保や、地域住民の参画を意識して業務に当たってほしい。また、個人情報に関する法律等職員の共有不足を感じる点があり、今一度意思疎通が図れる体制づくりが出来るといえるように対応してほしい。	
	<b>双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性(単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載)</b>	
	生涯学習の拠点として地域住民に周知し利用される施設として、夜間や利用者が少ない曜日の利用状況を分析・把握し、対象となる世代にアプローチすることで、施設利用者の利用率の底上げを行う。このことによって全体の利用率を上げる取り組みにつなげる。	

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立立花北生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 立花地域課
施設住所	尼崎市塚口町3丁目39-7	竣工	S47.4(築満51年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供。		
主な事業内容	施設管理業務(1)利用の受付、案内、等価制の利用に関する①使用料の徴収、減免及び控除、②施設及び附属用品の維持管理、③施設及び物品に係る150万円未満の修繕工事及び修繕、④市民サービス窓口、その他。		
指定管理者名	株式会社 ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組(指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施)</b> 今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 当該施設を利用者が安心して利用できる環境を整え、利用者数を増やす。													
<b>実施結果</b> 利用者のグループ化、自主事業の実施及び自習室、図書コーナーの整備等利用者数を増やす事業展開を行っている。													
<b>有効性に関する指標の設定及びその状況</b>													
有効性	<b>指標①： 接遇(スタッフの対応が良い)(単位：%)</b>												
	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
	目標	-	-	-	80	80	81	82	83	84	85		
	実績	61	70	84	69	99	100						
	達成度	-	-	-	86%	123%	123%						
	評価	-	-	-	○	◎	◎						
	<b>指標②： 年間利用者数(単位：人)</b>												
	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
	目標	-	-	-	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000		
	実績	30,135	19,877	26,915	29,390	30,494	29,669						
達成度	-	-	-	89%	92%	90%							
評価	-	-	-	○	○	○							

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を(概ね)達成した、△目標未達(事情あり)、×目標未達(事情なし)

効率性	<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b> 今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 当該施設を利用者が安心して利用できる環境を整え、利用者数を増やす。											
	<b>実施結果及び評価</b> 施設の老朽化が著しい施設修繕には①市民サービスを優先し②費用の削減に見積合せを欠かさず行い、市民サービス向上を行っている。また、利用者アンケートでは、職員の対応について、とても良いが54.5%良いが51.5%と高評価を頂いている。											
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)											

効率性	<b>②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b> 今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定) 物品を購入する際には、「環境物品等の調達に関する基本方針」に準拠し、適合する環境負荷の少ない商品を購入すること(グリーン購入)を検討する。また、不要な電気の消灯等に努めていく。											
	<b>実施結果及び評価</b> 積極的にグリーン購入を行うとともに、裏面再利用を徹底している。また、換気タイム(1日3回アラーム利用)を設けるとともに、ごみ分別(紙資源リサイクル)不要な電気の消灯等に努めている。											
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとは言いえない、×環境への配慮が不足している											

効率性	<b>(参考) 経費の状況(単位：円)</b>											
	収入			支出								
	項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引				

指定管理料	25,291,819	25,291,819	0	人件費	10,700,000	11,060,778	-360,778
※(修繕分)	500,000	498,200	-1,800	事務費	920,000	750,015	169,985
消費税	2,579,181	2,579,001	-180	施設維持管理運営費	11,429,000	10,609,184	819,816
				その他	5,322,000	5,646,279	-324,279
収入計	28,371,000	28,369,020	-1,980	支出計	28,371,000	28,066,256	304,744

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項(選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由)

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか②プラザの効用を最大限に発揮されるものであるか③プラザの管理に係る経費の削減が図られるものであるか④プラザの管理を安定して行う能力を有しているかの4区分を重視した。
指定管理者自身が設定した目標	利用者の高い満足度が得られる管理運営を行う

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	生涯学習の拠点として地域住民に知られ利用される施設。						
目標指標	指標	夜間や利用者が少ない曜日を把握し利用率を向上させる。(夜間の施設利用率)				達成状況の評価	
目標指標	指定期間	R6	R7	R8	R9	R10	
	目標値	16.0%	16.0%	16.0%	17.0%	17.0%	目標は達成できている。
	実績値	17.0%					

有効性	<b>法令遵守</b> 施設の管理運営や設備点検、訓練等を適切に行っているか		適正	
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか		適正	
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか		適正	
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか		適正	
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか		適正	
	有効性	<b>施設の経営状況</b> 収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか		適正
		指定管理者自身の経営状況は健全か		適正
	有効性	<b>危機管理一事故防止の安全対策や防災・防災対策が適切にとられているか</b> 災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか		適正
		災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか		適正
	有効性	<b>履行状況一提案時及び年度当初の計画等のおりに業務を行ったか</b> 年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか		適正
選定時の提案内容が実施されているか		適正		
有効性	<b>業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか</b>		適正	

パートナーシップ	<b>関係性の構築</b> 月1回の意見交換会を行うほか、適時の報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係が深まっている。	
	<b>協働の状況(グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況)</b> プラザまつりへの参画・企画等、地域課・施設利用者とのパートナーシップを日々構築し、地域課が実施していた「フレイル予防教室」を、自主事業に取り組み参加者から大変高い評価を得ている。また、読書環境の充実を図るため月間で「お楽しみ本」の展示等を行っている。	
	<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項(総括)</b> 会館のレイアウトの工夫や利用者との関わりを重視した職員の努力により、利用者の評価に繋がっている。建物の修繕など課題が残る中、地域課に相談して優先順位をつけて良い環境作りを実現する。また、職員の研修を充実させることで個人情報に関する法律等職員の共有不足をなくして、利用者満足度の向上を図る。	

パートナーシップ	<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項(総括)</b> 利用者目標は概ね達成できており、利用者満足度は高く、管理業務は良好に遂行されている。施設目標の達成に向けて、自主事業を積極的に実施しグループ化に力を注ぎ、関係性を強化しながら市民サービスの向上に努めている。施設が大変古いため、施設修繕に苦慮している部分がある。引き続き新規利用者の確保や、地域住民の参画を意識して業務に当たってほしい。また、個人情報に関する法律等職員の共有不足を感じる点があり、今一度意思疎通が図れる体制づくりが出来るとよいように対応してほしい。	
----------	---	--

パートナーシップ	<b>双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性(単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載)</b> 生涯学習の拠点として地域住民に周知し利用される施設として、夜間や利用者が少ない曜日の利用状況を分析・把握し、対象となる世代にアプローチすることで、施設利用者の利用率の底上げを行う。このことによって全体の利用率を上げる取組につなげる。	
----------	---	--

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立武庫東生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 武庫地域課
施設住所	尼崎市武庫之荘8丁目1-1	竣工	H5.3(築滿32年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	施設管理業務(①使用の許可、取り消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品に係る1件50万未満の修繕工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他)		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）</b>																																																														
今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）																																																														
①利用者満足度について、10段階評価中7から10までの割合が前年度同様80.0%を超えるよう運営する。 ②貸室稼働率について、令和6年度末に40%を目指す。																																																														
<b>実施結果</b>																																																														
①目標を上回ることができた。 ②貸室稼働率は昨年度比▲0.9%と目標を下回ったものの、SNSにてイベント情報やグループ活動の発信をする等、貸室利用促進のための一定の取組が行われている。																																																														
<b>(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況</b>																																																														
有効性	<b>指標①：利用者アンケートの満足度調査（単位：％）</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>80.0%</td> <td>80.0%</td> <td>80.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>75.1%</td> <td>70.7%</td> <td>83.1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>93.9%</td> <td>88.4%</td> <td>103.9%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	80.0%	80.0%	80.0%			実績	-	-	-	-	-	-	75.1%	70.7%	83.1%			達成度	-	-	-	-	-	-	93.9%	88.4%	103.9%			評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○			
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																		
	目標	-	-	-	-	-	-	80.0%	80.0%	80.0%																																																				
	実績	-	-	-	-	-	-	75.1%	70.7%	83.1%																																																				
	達成度	-	-	-	-	-	-	93.9%	88.4%	103.9%																																																				
	評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○																																																				
	有効性	<b>指標②：貸室の稼働率（単位：％）</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>35.0%</td> <td>40.0%</td> <td>40.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>32.7%</td> <td>31.1%</td> <td>34.3%</td> <td>37.2%</td> <td>37.7%</td> <td>36.8%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>106.2%</td> <td>94.2%</td> <td>92.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標	-	-	-	-	-	-	35.0%	40.0%	40.0%			実績	-	-	-	32.7%	31.1%	34.3%	37.2%	37.7%	36.8%			達成度	-	-	-	-	-	-	106.2%	94.2%	92.0%			評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○		
		年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8																																																	
		目標	-	-	-	-	-	-	35.0%	40.0%	40.0%																																																			
		実績	-	-	-	32.7%	31.1%	34.3%	37.2%	37.7%	36.8%																																																			
達成度		-	-	-	-	-	-	106.2%	94.2%	92.0%																																																				
評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○																																																					

◎目標を大きく上回った/上乗値に達し実績で掲載している。○目標を(概ね)達成した。△目標未達(事情あり)。×目標未達(事情なし)

効索性	<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b>																																																							
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）																																																							
	計画的な修繕の実施																																																							
	<b>実施結果及び評価</b>																																																							
	法定点検等の指摘事項について、市への報告が適正になされ、修繕計画について適宜協議することができた。限られた修繕費用の中で、緊急性や危険性の高い案件を優先して修繕することができた。	◎																																																						
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)																																																							
	<b>②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b>																																																							
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）																																																							
	グリーン購入や節電、節水などエコオフィスづくり指針に基づく取組を積極的に推進する。																																																							
	<b>実施結果及び評価</b>																																																							
コピー用紙の裏面利用の徹底、不要な照明の消灯やエアコンの温度設定に注意を促す等、環境に配慮した運営を行っている。	◎																																																							
◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している																																																								
<b>(参考) 経費の状況（単位：円）</b>																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">収入</th> <th colspan="3">支出</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>差引</th> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>29,706,000</td> <td>29,645,500</td> <td>-60,500</td> <td>人件費</td> <td>13,150,000</td> <td>7,549,341</td> <td>5,600,659</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>施設維持管理運営費</td> <td>12,247,000</td> <td>15,424,034</td> <td>-3,177,034</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>4,309,000</td> <td>7,418,383</td> <td>-3,109,383</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>収入計</td> <td>29,706,000</td> <td>29,645,500</td> <td>-60,500</td> <td>支出計</td> <td>29,706,000</td> <td>30,391,758</td> <td>-685,758</td> </tr> </tbody> </table>			収入			支出			項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引	指定管理料	29,706,000	29,645,500	-60,500	人件費	13,150,000	7,549,341	5,600,659					施設維持管理運営費	12,247,000	15,424,034	-3,177,034					その他	4,309,000	7,418,383	-3,109,383								0	収入計	29,706,000	29,645,500	-60,500	支出計	29,706,000	30,391,758	-685,758
収入			支出																																																					
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引																																																	
指定管理料	29,706,000	29,645,500	-60,500	人件費	13,150,000	7,549,341	5,600,659																																																	
				施設維持管理運営費	12,247,000	15,424,034	-3,177,034																																																	
				その他	4,309,000	7,418,383	-3,109,383																																																	
							0																																																	
収入計	29,706,000	29,645,500	-60,500	支出計	29,706,000	30,391,758	-685,758																																																	

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか ②施設の効用を最大限に発揮させるものであるか ③施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか
指定管理者自身が設定した目標	①「効果的・効率的な管理運営と市民サービスの向上」 ②「貸室利用率向上」

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	貸室の利用促進						
目標指標	指標	施設の利用率(単位:人)					
	指定期間	R6	R7	R8	R9	R10	達成状況の評価
	目標値	36,841					概ね目標を達成している。
	実績値	36,179					

法令遵守	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	<b>施設の経営状況</b>	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	<b>危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>	
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
<b>履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか</b>		
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	要改善	
選定時の提案内容が実施されているか	要改善	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	

<b>関係性の構築</b>	定例会について、従来の市職員と指定管理者(責任者)の二者から、新たに現場責任者を交えて実施した結果、各種進捗状況や意思決定内容、その他意見等を三者間で共有することができた。
---------------	--

<b>協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）</b>	図書事業の充実に向けた取組として「おすすめ本の展示」を6月以降毎月実施し、利用者のニーズに合わせたテーマ設定や展示方法の工夫等、図書コーナーの利用促進を図ることができた。施設利用者との関わりにおいては、プラザグループとの良好な関係のもと「武庫東西プラザまつり」を市と協力して開催し、大成功を収めることができた。エレベーター改修工事の際には、工事期間中の階段昇降機導入に伴い、施設スタッフが操作講習を受講する等、市民サービスの維持向上を図った。また、緊急トラブルが発生した際には市への報告及び相談を適切に行い、事件の早期解決に努めた。事件後は万全の防犯対策を講じることで、安全かつ安心の市民サービスが提供できるよう尽力した。
---	---

<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）</b>	LED化工事のお陰で館が明るくなった。その上、1F受付・ロビー・キッズコーナー等は、スタッフが作成した装飾品で溢れ、随分と雰囲気を変えることができた。指定事業・自主事業の実施は遅れているが、ようやく運営管理体制も整い、館長・副館長を筆頭に講座・教室のアイデアや構想は固まりつつある。今後は事業の実現可能性を見極めていきたい。地域内の学校関係・企業・団体への営業活動が不足しているため、アピールポイントを整理して行動し、地域課に教示いただきながら利用の促進を図る。
--	---

<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）</b>	市と指定管理者の協議によって設定する目標は、年度事業計画書で取り決めた。地区内の大学や高校へ施設案内リーフレット配布等の営業活動をするといった事業計画は実施できたが、地域の商店街振興組合や店舗、NPO法人、市内各所で開催されるライブ会場等の営業活動を行うことができなかった。また、選定時の提案内容にあった魚釣り公園や武庫川渡船と共催し、魚釣り体験や食育を目的としたイベントを開催するといった自主事業についても、R6年度は人員不足の影響で実施できなかった。R7年度は適正な人員配置のもと確実に履行するとともに、貸室の利用促進に向けた取組を期待したい。また、施設維持管理に向けては、法定点検結果等に基づいて優先順位をつけて計画的に修繕してほしい。
--	---

<b>双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）</b>	プラザグループ化が見込める自主事業等には市が共催し、目標としている「貸室の利用促進」及び「活動の広がりづくり、プラザグループの活性化」に向けて市と指定管理者の双方で取り組む。また、武庫地域課が事務局を担う地域イベント等への参加を通して、貸室・プラザグループの広報活動を行い、新規利用者の確保に努める。「活動の広がりづくり、プラザグループの活性化」に向けては、引き続き、生涯学習プラザ登録グループの活動をイン스타그램で発信し、グループ活動の周知と活性化につなげる。
---	---

令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立武庫西生涯学習プラザ	施設所管課	総合政策局 武庫地域課
施設住所	尼崎市武庫の里1丁目13-29	竣工	H29.2(築滿3年)
設置目的	教育基本法(平成18年法律第120号)第12条第1項の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習の拠点及び自治のまちづくりを支える拠点の提供		
主な事業内容	施設管理業務(①使用の許可、取り消し等施設の使用に関すること、②使用料の徴収、減免及び還付、③施設及び供用備品の維持管理、④施設及び備品に係る1件50万未満の修繕工事及び修繕、⑤利用状況等統計、その他)		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

<b>施設目標の達成に向けた取組(指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施)</b>													
今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)													
①利用者満足度について、10段階評価中7から10までの割合が前年度同様80.0%を超えるよう運営する。 ②貸室稼働率について、令和6年度末に35%を目指す。													
<b>実施結果</b>													
①目標を大幅に上回ることができた。 ②貸室稼働率は目標を少し下回ったものの、昨年度と比べ1.6%上昇し、幅広い世代に向けた自主事業の実施やSNSの活用による貸室紹介、イベント情報、グループ活動の発信などの取組みが行われている。													
<b>(参考)有効性に関する指標の設定及びその状況</b>													
有効性	<b>指標①：利用者アンケートの満足度調査(単位：%)</b>												
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
	目標	-	-	-	-	-	-	80.0%	80.0%	80.0%			
	実績	-	-	-	-	-	-	80.23%	60.7%	90.4%			
	達成度	-	-	-	-	-	-	100.28%	75.9%	113.0%			
	評価	-	-	-	-	-	-	○	△	◎			
	<b>指標②：貸室の稼働率(単位：%)</b>												
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
	目標	-	-	-	-	-	-	25.0%	30.0%	35.0%			
	実績	-	-	-	24.6%	17.0%	26.7%	31.4%	33.2%	34.8%			
達成度	-	-	-	-	-	-	125.6%	110.5%	99.4%				
評価	-	-	-	-	-	-	◎	◎	○				

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を(概ね)達成した、△目標未達(事情あり)、×目標未達(事情なし)

<b>①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか</b>	
今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)	
計画的な修繕の実施	
<b>実施結果及び評価</b>	
法定点検等の指摘事項について、市への報告が適正になされ、修繕計画について適宜協議することができた。限られた修繕費用の中で、緊急性や危険性の高い案件を優先して修繕することができた。	
市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した(特別な事情あり)、×低下した(事情なし)	
<b>②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか</b>	
今年度の取組方針や目標(前年度末又は指定初年度当初に協議し決定)	
グリーン購入や節電、節水などエコオフィスづくり指針に基づく取り組みを積極的に推進する。	

効率性	<b>実施結果及び評価</b>	
	コピー用紙の裏面利用の徹底と、不要な照明の消灯やエアコンの温度設定に注意を促すなど、環境に配慮した運営を行っている。	◎
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している	

<b>(参考)経費の状況(単位：円)</b>							
収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	27,357,000	27,213,780	-143,220	人件費	11,570,000	10,320,828	1,249,172
				施設維持管理運営費	10,830,000	10,567,558	262,442
				その他	4,957,000	6,513,594	-1,556,594
							0
収入計	27,357,000	27,213,780	-143,220	支出計	27,357,000	27,401,980	-14,980

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項(選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由)

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるか ②施設の効用を最大限に発揮させるものであるか ③施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか
指定管理者自身が設定した目標	①「効果的・効率的な管理運営と市民サービスの向上」 ②「貸室利用率向上」

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	貸室の利用促進					
目標指標	指標	施設の利用人数(単位：人)				
	指定期間	R6	R7	R8	R9	R10
	目標値	50,172				
	実績値	51,295				
						達成状況の評価
						目標を達成している。

適正性	<b>法令遵守</b>	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	<b>施設の経営状況</b>	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	<b>危機管理-事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか</b>	
災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正	
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正	
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正	
<b>履行状況-提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか</b>		
年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	要改善	
選定時の提案内容が実施されているか	要改善	
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正	

パートナーシップ	<b>関係性の構築</b>	
	定例会について、従来の市職員と指定管理者(責任者)の二者から、新たに現場責任者を交えて実施した結果、各種進捗状況や意思決定内容、その他意見等を三者間で共有することができた。	
	<b>協働の状況(グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況)</b>	
	貸室利用率の向上においては、現場スタッフ自ら利用者や地域住民との繋がりを大切にした自主事業を実現し、施設の新規利用者や継続的利用者の増加に尽力している。地域との関わりにおいては、「武庫まつり」のブースに出店して指定管理者であることをアピールしたり、「武庫東西プラザまつり」を市と協力して開催し、プラザグループと良好な関係を築きながら大成功を収めることができた。施設維持管理においては、AED設備をリース契約に変更して効率的な維持管理に努めたり、停電トラブルの際には、スタッフの柔軟な対応により継続して市民サービスを提供することができた。	
	<b>指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項(総括)</b>	
	音楽室やホールの利用率向上に向け、阪神間の大学等に声掛けを行っているが、地域内の学校関係・企業・団体への営業活動が不足しているため、アピールポイントを整理して行動していく。「新たな出会いの創出」に向け、武庫地域課からご紹介いただいた地域の学校と連携をはかり、高齢者に関する事業の実現に向けて調整に行く。その他、今後も地域課にご教示いただきながら、会館の利用促進をはかり、利用率の向上を目指す。計画に挙げているが実施できていない事業があることから、実現可能性を見極めていきたい。	

パートナーシップ	<b>市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項(総括)</b>	
	貸室の利用促進においては、新規利用者や継続的利用者の確保のための一定の取組を実施している中で、次の段階として、①自主事業参加者のプラザグループ化や②既存のプラザグループの活性化につなげてもらいたい。施設の利用促進に関しては、年度事業計画書で取り決めた、地区内の大学や高校へ施設案内リーフレット配布等の営業活動をするといった事業計画は実施できたが、地域の商店街振興組合や店舗、NPO法人、市内各所で開催されるライブ会場等への営業活動を行うことができなかった。また、選定時の提案内容にあった魚釣り公園や武庫川渡船と共催し、魚釣り体験や食育を目的としたイベントを開催するといった自主事業についても、R6年度は人員不足の影響で実施できなかった。R7年度は適正な人員配置のもと確実に履行するとともに、貸室の利用促進に向けた取組を期待したい。また、施設維持管理においては、法定点検結果等に基づき優先順位をつけて計画的に修繕してほしい。	
	<b>双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性(単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載)</b>	

プラザグループ化が見込める自主事業等には市が共催し、目標としている「貸室の利用促進」及び「活動の広がりづくり、プラザグループの活性化」に向けて市と指定管理者の双方で取り組む。また、武庫地域課が事務局を担う地域イベント等への参加を通して、貸室・プラザグループの広報活動を行い、新規利用者の確保に努める。「活動の広がりづくり・プラザグループの活性化」に向けては、引き続き、生涯学習プラザ登録グループの活動をInstagramで発信し、グループ活動の周知と活性化につなげる。





令和7年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和6年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立園田東会館	施設所管課	総合政策局 園田地域課
施設住所	尼崎市戸ノ内町3丁目27-1	竣工	S58.3(築満42年)
設置目的	市民の生活文化の向上を図るための各種の研修、レクリエーション及び集会の場の提供		
主な事業内容	市民相互の交流の促進、講座や講演会等を通じた市民の学びと地域に対する市民活動の促進・支援		
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	指定期間	自 R2.4.1 至 R7.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	<input type="checkbox"/> 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 <input checked="" type="checkbox"/> 効率的な施設維持管理運営 <input type="checkbox"/> 団体等の担い手としての成長 <input type="checkbox"/> その他( )

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）  
 地域の方々への設置目的・事業活動の周知、地域課題やニーズに合った事業の展開で利用率の向上に取り組む。また好感もてる接遇を心がけ、親しみのある施設を目指す。

実施結果

会館たよりと教室案内を年4回配布して施設や事業の認知度を高めるとともに、利用者に対して各種教室・貸室・施設の丁寧な案内を行うことで利便性を高めた結果、利用率向上に繋がった。また、地域課題の一つである防災を観点に、園田東自主防災会と協働して応急給水栓（令和5年度設置）を活用した防災訓練を行い、地域住民の防災意識や指定避難場所である会館の認知度の向上を図るとともに来館のきっかけ作りを行った。また、開館しながら大規模改修工事を行うにあたり、利用者とのコミュニケーションを密に取り、安全に利用できるよう柔軟に対応した結果、クレームに繋がることなく利便性を維持した。

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：施設の利用と自主事業の自主事業内容の満足度（アンケート結果平均点／5点満点）											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	86.4%	96.2%	96.2%	96.2%		
実績	-	-	-	-	84.1%	94.2%	93.6%	92.6%	91.6%		
達成度	-	-	-	-	-	109.0%	97.3%	96.3%	95.2%		
評価	-	-	-	-	-	◎	○	○	○		

  

指標②：施設の利用率											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	-	8.50%	13.21%		
実績	-	-	-	-	2.83%	5.12%	7.78%	11.21%	15.66%		
達成度	-	-	-	-	-	-	-	131.9%	118.5%		
評価	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎		

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）  
 利用者の快適な利用空間づくりと省エネルギー等の環境配慮との両立を目指す。

実施結果及び評価

利用者からの要望があった、窓の規格に合っていない2階大会議室のカーテンを新調し、快適な空間づくりを行うとともに、省エネルギーに努めた。 ◎

市民サービスが ◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）  
 節電や省エネルギー等の環境に配慮した施設管理を行う。

実施結果及び評価

小学生等によるフリールーム利用頻度の増加（7月～）や大規模改修工事（7月～12月）等により普段稼働していなかった場所や時期での空調の稼働が増えたが、気温計による空調の適時調整の他、2階大会議室のカーテンをより遮熱性の高いものに取り替え、光熱費の抑制に取り組んだ。 ◎

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているもどまではないえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	10,352,728	10,352,728	0	人件費	5,500,000	5,887,164	-387,164
消費税	1,035,272	1,035,272	0	施設維持管理運営費	2,750,600	2,626,148	124,452
				事務費—般管理費	280,000	1,767,864	-1,487,864
				消費税	1,035,272	1,035,272	0
今年度	11,388,000	11,388,000	0	支出計	9,565,872	11,316,448	-1,750,576

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	①市民の平等な利用が確保されるものであるかどうか。 ②会館の効用を最大限に発揮させるものであるか。 ③会館の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか。 ④会館の管理を安定して行う能力を有しているものであるか。
指定管理者自身が設定した目標	(1)地域住民の交流を促進するコミュニティの拠点となる (2)魅力的な自主事業の展開による会館の利用率向上 (3)新たなグループ活動形成の拠点になる

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	地域活動を通じて地域住民の学びに対する関心を向上させ、日常生活をより豊かなものにする施設						
目標指標	指標	園田東会館における「施設の利便性・自主事業の内容に満足した」と感じる利用者の平均値を前年度比2pt向上(%) ※R5・R6目標値は前年度目標値未達のため据置き					
	指定期間	R2	R3	R4	R5	R6	達成状況の評価
	目標値	-	86.40	96.20	96.20	96.20	親切丁寧な接遇に努めており、高い水準を維持している。
	実績値	84	94.20	93.60	92.60	91.60	

法令遵守

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

施設の経営状況

取支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
指定管理者自身の経営状況は健全か	適正

危機管理—事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか

災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正

履行状況—提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか

年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
選定時の提案内容が実施されているか	適正
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

月1回の月例会を行い情報共有を行うほか、適時の報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係が深まった。地域課題の共通認識の結果、施設を活用した防災訓練の実施に発展した。

協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）

市や指定管理者、地域団体等との協働で防災訓練を実施し、地域住民の防災意識や指定避難場所である会館の認知度の向上を図るとともに来館のきっかけ作りを行った。また、施設の大規模改修工事完了を機に、市や園田学園等との協働のもと地域交流イベント「とのうちミーツ」を開催し、親子や高齢者等をターゲットに新たな地域の利用者の獲得に向けた取組を進めた。

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）

高齢者向け教室のペン習字・絵手紙教室・フレイル予防体操を継続開催。また、夏休み子ども向け教室として食品サンプル作り、読書感想文の書き方講座を地域課と共催により開催し、学びの場、地域交流の場としての役割を高めた。また地域の防災意識の高まりを受け、地域課や地域団体、消防局、消防団の協力を得て5月に「地域防災体験イベント」を開催し、90人来館したことにより、避難所としての認知度を上げる取り組みを行った。3月には施設の大規模改修工事完了を機に、地域交流イベント「とのうちミーツ」を開催。落語、栄養講座、こども音楽会、園田学園のキッチンカーなどで幅広い層の来館を促し館の周知をおこなった。今後も、より地域住民の要望や地域課題に応えられるような講座を、地域課と協力し合って開催していきたいと考えている。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）

自主グループの新規登録により貸室利用が増え、近年利用率が向上傾向にあり、指定管理者の丁寧な接遇と魅力ある自主事業によるものと評価している。利用者の年齢層が高齢者に偏る傾向があるため、これからは近隣の保育施設に働きかけたり、親子や学生を対象とした講座を増やすなど、若い世代にも利用されるような取り組みも進めてほしい。

双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）

次期指定管理者でもあることから、引き続き月1回の定例会は継続し、情報共有を行い現状把握と課題解決に向けて話し合っていく。自主防災会や地域団体等と連携し、引き続き地域住民の防災意識の向上に資する事業を展開していく。また、親子や学生向けの事業を行い、更なる利用率の向上に繋がたい。

有効性

効率性

パートナーシップ